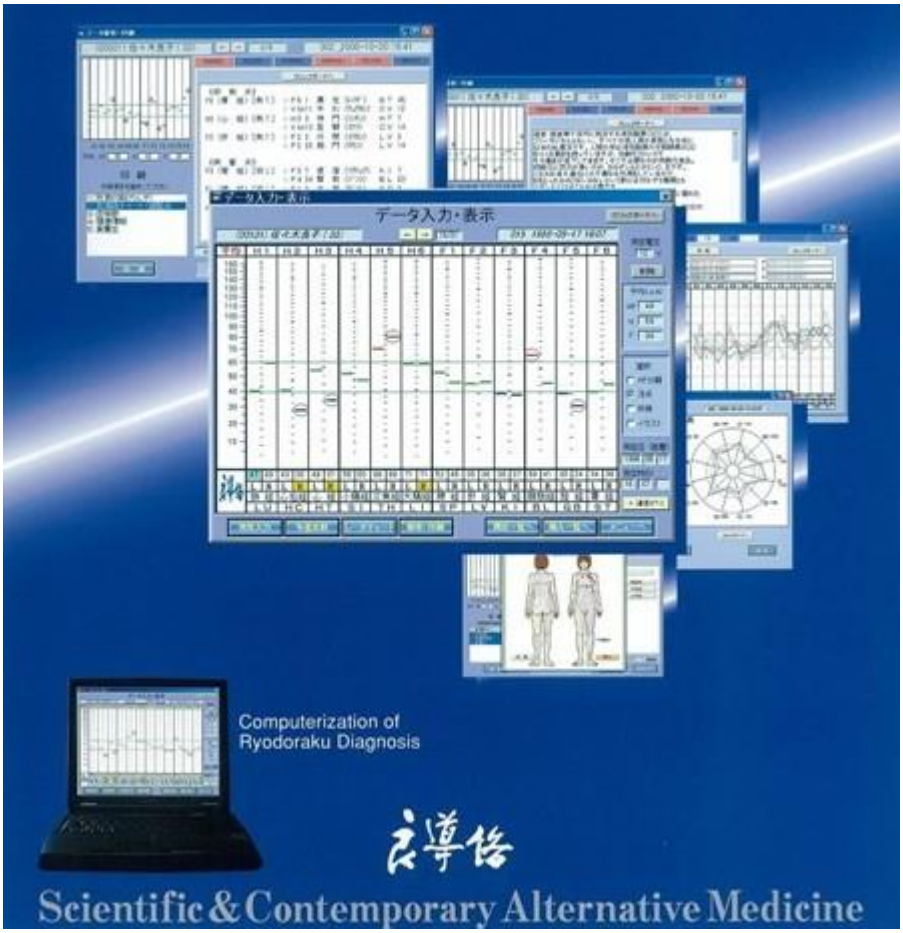
コンピュータによる良導絡自律神経興奮性測定システム、ノイロシステムビジョンのご紹介です。

良導絡研究所

COMPUTERIZATION OF RYODORAKU DIAGNOSIS

Neuro System Vision （ノイロシステムビジョン）

N S V Standard（スタンダード）



良導絡理論は「皮膚の導電性」と「自律神経」が基礎となっています。皮膚の導電性（電気抵抗）は場所によって異なり、身体内部に生じた病的な異常や、外部からの刺激（ストレッサー）によって変化します。この反応は交感神経の局所的興奮（自律神経体表反射）によるものであり、自律神経の高次の中枢が関与していることが実証されています。従って、導電性を観察（測定）することにより、自律神経の興奮性を知ることができます。

良導絡は体表を走行する左右対称な 12 対のパターンに分類されており（TCM:中国伝統医学の経絡と相似）手首と足先に設定された各良導絡を代表する測定点の導電性を弱電圧・電流（12V、200μA、直流：短絡時）で測定し、学問的に特別に考案された数表（良導絡チャート）にプロットすることにより、自律神経の興奮性とバランスを把握できます。

この「ノイロメトリー」をコンピュータ化したシステムが「ノイロシステムビジョン（NSV）」です。画像診断や生化学的な諸検査ではわかりずらい体調・体質・健康度、並びに東洋医学的（TCM）な診断ツールとして各分野にて広く臨床、研究に利用されています。

良導点自律神経興奮性測定（ノイロメトリー）システムは、ノイロソフターDS-208S とオンライン接続し、良導絡 24 点を測定するだけで良導絡チャートの自動作成、症候解析、健康情報、食養生を表示・印刷。過去チャートデータとの比較やデータをテキストファイルやＣＳＶファイルとして出力可能です。

〇ノイロメトリーの利点

1．簡便である（短時間：１名約 2～3 分、大掛かりな装置や高次な特殊技術を必要としない）
2．非観血的・非侵害的
3．測定に付帯する行為や事前の制限がない（運動負荷、薬物の服用、食事制限等）

〇ノイロメトリーで得られる情報及び応用

1．測定時の体調（症候、元気度、ストレス度等）
2．同一者のデータを積み重ねることにより、固有のパターン（体質）を知ることができ、発症傾向の予測が可能
3．経時的な測定で、施術やエクササイズ、薬物、サプリメント等の効果の判定
4．治療方針、養生の判定の支援（例えば肩こりが単なる筋肉疲労か、眼精疲労によるものか、循環器系によるものか等、特に慢性症状に有効）
5．インフォームドコンセントやカウンセリングのツールとして

セット内容：良導絡自律神経測定治療器ノイロソフターＤＳ-208Ｓ
良導絡自律神経解析ソフトＮＳＶスタンダードＣＤ-ＲＯＭ
ＵＳＢシリアルコンバータ
安全装置（マルチタップ電源トランス）
各種書類
出張納品、セッティング、取扱い説明、良導絡の解説含む

承認番号：21600BZZ00612000

メニュー画面

起動したときの画面です。ＮＳＶを終了するときにもこの画面が表示され、「終了」ボタンをクリックすると自動的に任意のメディアへ測定データをバックアップします。

患者（個人）情報入力画面

患者（個人）情報を入力し登録します。　氏名、性別、年齢、住所、電話（Fax）番号、メールアドレス、職業、既往症を入力できます。郵便番号入力住所表示機能も付いてます。登録人数に制限はありません。

ＣＳＶファイルとして出力可能ですので、汎用的な住所録ソフトとも連携できます。

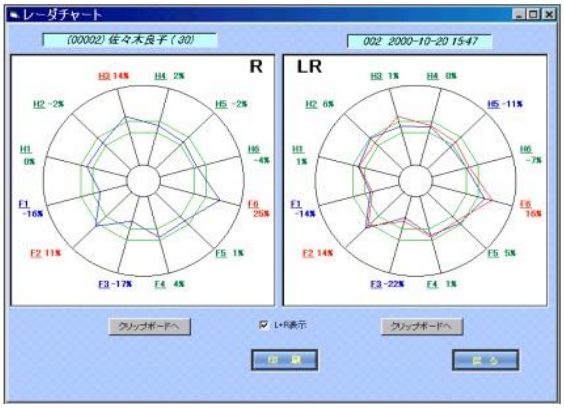
個人情報一覧画面

特定の個人を選択するには「フリガナ」か「カルテ番号」で検索できます。

良導絡チャート（測定）画面

良導絡デジタル測定器ノイロソフターＤＳ-208Ｓにより計測された数値が中谷医博によって考慮されたノモグラフ（数表）である良導絡チャートにダイレクトに入力されます。

レーダーチャート



相対比率を基に、患者の身体的な歪をパターン化したものです。

治療点（調整点）表示

測定した良導絡チャートから解析した最も適した治療点（調整点）を表示します。
ツボ名の表示に加え、ツボの場所を知らなくても図（イラスト）表示もできます。

症候情報

測定した良導絡チャートに基づき症候情報を表示します。画面表示と印刷物では症候情報の表現文が異なり被測定者に不安を与えないようになってます。

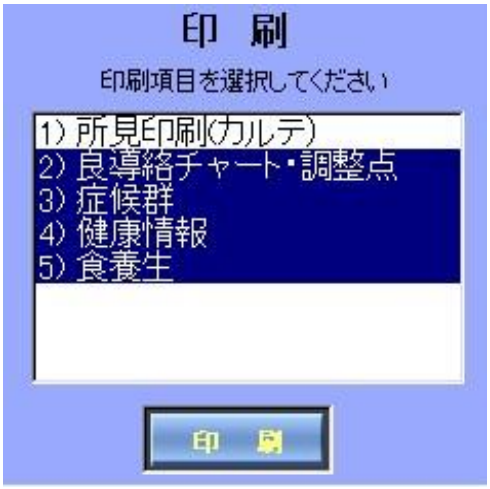
健康情報

各異常良導絡に基づいて全身的な状態や、心の状態を表示します。

食養生

測定した良導絡チャートにより解析された「食養生を表示します。体に必要とされる栄養成分、参考食品名も表示します。

各項目印刷



良導絡チャートや被測定者にお渡しする印刷物をはじめ計 15 種類以上の項目を印刷できます。クリックして希望の印刷項目を選択できます。

印刷例：良導絡チャート　チャート・所見　レーダーチャート　症候群　健康情報　食養生　多重比較

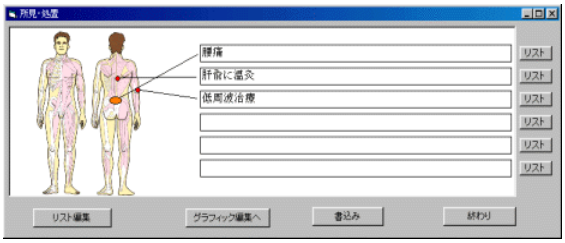
多重比較

個人の持つ全データの中から必要なデータをピックアップして比較考察ができます。多重比較によって治療効果の判定や体質（パーソナルパターン）の把握、経時的変化の追跡、経過予後の判断等が容易にできます。ＮＳＶの重点となるものです。

システム設定

更新される測定データの自動バックアップ先の指定や、各データの外部への入出力、ＣＳＶファイルの作成・出力、印刷物のフッター部（施設名、住所、TEL 番号等）の設定ができます。

所見入力



所見のグラフィカル入力とデータベース化ができます。データは「所見･チャート印刷」に反映されます。

copyright©2014 良導絡研究所 all rights reserved.